

Ⅱ 暮らしの向上

9 景観・環境の保全と創造 2 きれいでくらしやすい生活環境の創造

主担当部局長名
景観・環境局長 中 幸司

目指す姿

奈良のきれいな”まちなみ”と”環境”を守り・創ることを通して、県民が愛着と誇りを持つことのできる美しいまちづくりを目指します。

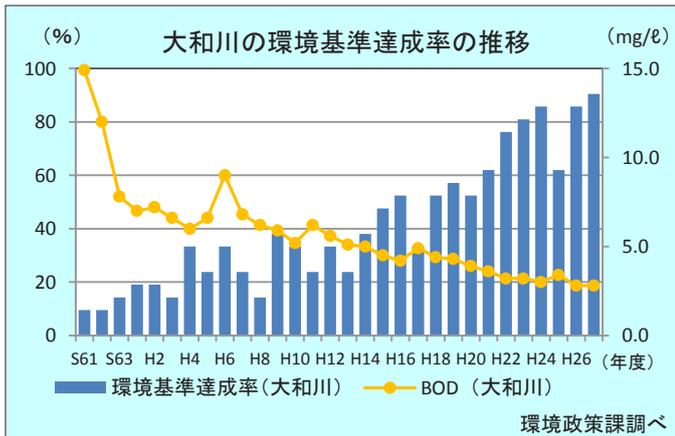


リバーウォッチング(初瀬川(桜井市))

これまでの成果

- ・奈良県内の河川水質は改善傾向にあります。(全58地点BOD平均:H18年度2.2mg/ℓ→H27年度1.6mg/ℓ)
- ・節電効果や再生可能エネルギーの普及により、平成26年度の電灯使用電力量は平成22年度比で約12%削減しました。
- ・二酸化炭素削減等のため、森林環境税を活用した施業放置林の強度間伐等について、平成27年度までに8,202haを実施しました。

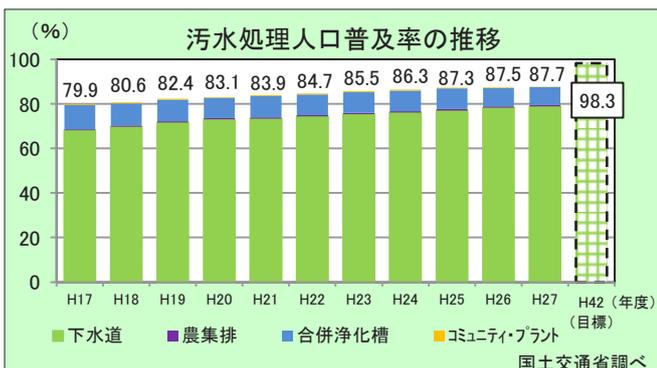
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	清流を保全し、復活させます。 大和川:環境基準(BOD値)を達成させます。 (H25年度環境基準達成率:62%)
取組	下水道整備及び合併処理浄化槽設置支援等を行いました。
成果	大和川の環境基準達成率は、下水道整備等が進捗したことにより、約90%(H27年度)となり、改善傾向にあります。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目指し、平成42年度までに汚水処理人口普及率を98.3%にします。(H25年度:87.3%)
------	---



取組	下水道整備及び合併処理浄化槽の整備を促進しました。(①)
成果	下水道整備及び合併処理浄化槽設置促進等により、汚水処理人口普及率は平成27年度末で87.7%となり、平成26年度より0.2ポイント上昇し、目標達成に向け、順調に進捗しています。